

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月27日

香川県知事 殿

提出者

住 所 東京都千代田区丸の内一丁目1番1号

氏 名 三菱ケミカル株式会社 代表取締役 下平 靖雄

(同上代理人)事業所長 式 貴志

電話番号 03-6748-7300 (本社)

0877-46-8445 (香川事業所)



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

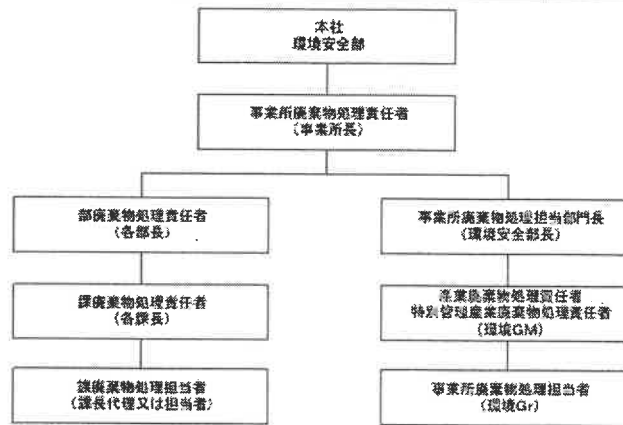
事業場の名称	香川事業所
事業場の所在地	香川県坂出市番の州町1番地
計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	製造業
② 事業の規模	製造品出荷額:1,540億円
③ 従業員数	709名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥→再生処理会社に委託して、セメント原燃料等として再資源化、中間処理会社に委託して、焼却後、埋立処分。 廃油→再生処理会社に委託して、原燃料として再資源化。 廃酸→再生処理会社に委託して、セメント原燃料等として再資源化。 廃アルカリ→再生処理会社に委託して、セメント原燃料等として再資源化。 廃プラスチック類→再生処理会社に委託して、固形燃料として再資源化、中間処理会社に委託して、焼却後、埋立処分。 木くず→再生処理会社に委託して、チップとして再資源化。 金属くず→再生処理会社に委託して、有用物を回収し再資源化。 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず→再生処理会社に委託して、セメント及びレンガ原燃料等として再資源化、有用物を回収し再資源化。 がれき類→再生処理会社に委託して、路盤材として再資源化、最終処分会社に委託して埋立処分。 水銀使用製品産業廃棄物→再生処理会社に委託して、破碎・選別後、有用物を回収し、再資源化。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度(令和5年度)実績】							単位:t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	汚泥	金属くず	水銀使用製品産業廃棄物	廃アルカリ	廃プラスチック類
①現状	排出量	112.02	246.51	7,482.79	0.12	1.14	3.98	320.84
	廃酸	5.40	29.82	179.73	0			
	廃油							
②計画	排出量	112.51	524.60	11,757.05	0.53	1.20	0	543.32
	廃酸	0.40	37.55	190.30	0			
	廃油							

(これまでに実施した取組)

- ・パレット等を再使用する。
- ・廃油を有価売却する。
- ・分別を行い、自社内で再生利用する。

(今後実施する予定の取組)

- ・分別徹底を継続する。
- ・有価売却先を検討する。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、木くず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、水銀使用製品産業廃棄物等、それぞれに分別している。 ・分別により、リサイクル化、有価売却可能なものは、売却している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現状取り組みを今後も継続する。

【前年度(令和5年度)実績】								単位:t	
①現状	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	汚泥	金属くず	水銀使用製品産業廃棄物	廃アルカリ	廃プラスチック類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	5,429.16	0	0	0	0	
	廃酸	廃油	木くず	燃え殻					
	0	0	0	0					
(これまでに実施した取組)									
②計画	【目標】								単位:t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	汚泥	金属くず	水銀使用製品産業廃棄物	廃アルカリ	廃プラスチック類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	8,000.00	0	0	0	0	
	廃酸	廃油	木くず	燃え殻					
	0	0	0	0					
(今後実施する予定の取組)									

【前年度(令和5年度)実績】								単位:t
産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	汚泥	金属くず	水銀使用製品産業廃棄物	廃アルカリ	廃プラスチック類	
①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	
	廃酸	廃油	木くず	燃え殻				
	0	0	0	0				
	0	0	0	0				
(これまでに実施した取組)								
【目標】								単位:t
産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	汚泥	金属くず	水銀使用製品産業廃棄物	廃アルカリ	廃プラスチック類	
②計画	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	
	廃酸	廃油	木くず	燃え殻				
	0	0	0	0				
	0	0	0	0				
(今後実施する予定の取組)								

三芳ケミカル株式会社

		【前年度(令和5年度)実績】							単位:t
産業廃棄物の種類		ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	汚泥	金属くず	水銀使用製品産業廃棄物	廃アルカリ	廃プラスチック類	
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	
	廃酸 廃油 木くず 燃え殻	0	0	0	0				
(これまでに実施した取組)									
		【目標】							単位:t
産業廃棄物の種類		ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	汚泥	金属くず	水銀使用製品産業廃棄物	廃アルカリ	廃プラスチック類	
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	
	廃酸 廃油 木くず 燃え殻	0	0	0	0				
(今後実施する予定の取組)									
産業廃棄物の処理の委託に関する事項									
		【前年度(令和5年度)実績】							単位:t
産業廃棄物の種類		ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	汚泥	金属くず	水銀使用製品産業廃棄物	廃アルカリ	廃プラスチック類	
①現状	全処理委託量	112.02	246.51	2,053.63	0.12	1.14	3.98	320.84	
	優良認定処理業者への処理委託量	112.02	0	2,053.63	0.12	1.14	3.98	320.84	
	再生利用業者への処理委託	101.44	246.51	1,944.27	0.12	1.14	3.98	134.84	
	認定熱回収業者への処理委託	0	0	0	0	0	0	0	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	76.02	0	58.90	0.12	0	0	73.65	
	廃酸 廃油 木くず 燃え殻	5.40	29.82	179.73	0				
		5.40	29.82	0	0				
	5.40	4.39	179.73	0					
	0	0	0	0					
	5.40	4.39	0	0					
(これまでに実施した取組)									
・分別をしっかりと行い、リサイクル化、有価物として売却できる物は売却する。									

【目標】		単位:t						
産業廃棄物の種類	ガラス・コンクリート・及び陶磁器くず	がれき類	汚泥	金属くず	水銀使用製品産業廃棄物	腐食性アルカリ	廃プラスチック類	
全処理委託量	112.51	524.60	3,757.05	0.53	1.20	0	543.32	
優良認定処理業者への処理	112.51	3.20	3,757.05	0.53	1.20	0	461.32	
再生利用業者への処理委託	112.31	521.40	3,112.65	0.53	1.20	0	303.29	
認定熱回収業者への処理委託	0	0	0	0	0	0	0	
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	111.28	0	31.70	0.53	0	0	176.86	
炭酸ガス発生削減	0.40	37.55	190.30	0				
	0.40	37.55	0	0				
	0.40	27.55	190.30	0				
	0	0	0	0				
	0.40	5.55	0	0				

(今後実施する予定の取組)
・現状取組を今後も継続する。

※事務処理欄

